

はるかな尾瀬

第4次尾瀬総合学術調査 特集号

目次

- 02 第4次尾瀬総合学術調査の概要：調査の特色と成果、今後の課題
坂本 充（第4次尾瀬総合学術調査団団長）
- 04 尾瀬ヶ原の水環境変化および大型水生植物の分布と長期変化
野原精一（国立環境研究所）
- 06 尾瀬ヶ原の池塘環境
福原晴夫（河北潟湖沼研究所）
- 10 尾瀬の降水量と洪水現象
岩熊敏夫（北海道大学名誉教授）
- 14 尾瀬ヶ原の植物群落は、変化している
鈴木邦雄（神奈川県立産業技術総合研究所・IGES国際生態学センター）
- 16 洪水影響下の尾瀬ヶ原の窒素、リンの動態と生態系
坂本 充（名古屋大学名誉教授）
犬伏和之（千葉大学名誉教授・東京農業大学教授）
- 19 尾瀬の維管束植物目録の見直し
大森威宏（群馬県立自然史博物館）
- 22 尾瀬のコウモリ類
安井さち子（日光森林棲コウモリ研究グループ）
- 25 来訪者の意識にみる尾瀬国立公園の価値
山本清龍（東京大学大学院農学生命科学研究科）
- 28 尾瀬国立公園の保護と利用ー山岳ガイドの観点からー
安類智仁（尾瀬ガイドやまもり）



2023.3 特集号
(公財)尾瀬保護財団

第4次尾瀬総合学術調査団（2014年発足）による尾瀬国立公園の現地調査等が完了し、関連論文の多くを掲載した北海道大学低温科学研究所の紀要「低温科学第80巻」が昨年度末に刊行されました。

この度、尾瀬保護財団では、この研究成果を研究者以外の一般の方々に広く知っていただくため、機関誌「はるかな尾瀬」の特集号としてこの小冊子を作成しました。尾瀬に関心をお持ちの皆様に尾瀬への学びを深める一助としていただければ幸いです。